



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

08096097 A

(43) Date of publication of application: 12 . 04 . 96

(51) Int. CI

G06K 19/06

G06K 7/10

G06K 7/12

(21) Application number: 06228185

(71) Applicant:

UERU CAT:KK

(22) Date of filing: 22 . 09 . 94

(72) Inventor:

TAKEDA TADAO

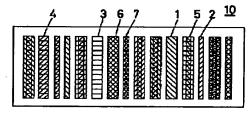
(54) COLOR BAR CODE AND COLOR BAR CODE READER

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(57) Abstract:

PURPOSE: To provide a color bar code having a large quantity of information amount and a color bar code reader which is capable of reading the color bar code and is inexpensive in cost.

CONSTITUTION: The color bar code 10 is recorded with the colors selected from among cyan 1, magenta 2 and yellow 3 or the colors selected from among red 4, green 5, blue 6 and black 7 to be the synthetic colors of the colors on white to be a background. The color bar code reader is a color bar code reader reading the color bar code 10, and has a source of white light with which the color bar code 10 is irradiated, a photoelectric element detecting each of a red wavelength, a green wavelength and a blue wavelength from the light reflected from the color bar code 10 and outputting the wavelengths as signals and a decoder decoding the signal outputted from the photoelectric element and outputting the signal as a color bar code signal.



┸┸┸┸┸

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-96097

(43)公開日 平成8年(1996)4月12日

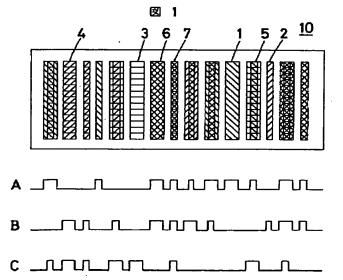
| (51) Int.Cl. ⁶ | | 識別記号 | 庁内整理番号 | ΓI | · | | ž | 支侨表示箇所 |
|---------------------------|-------|--------------|---------|-----------|------------|---------|-------|---------|
| G06K | 19/06 | | | • | | | | |
| | 7/10 | R | 7623-5B | | | | | |
| , | 7/12 | Α | 7623-5B | | | | | |
| | | | • | G06K | 19/ 00 | | Α | |
| | | | | 審查請求 | 未請求 | 請求項の数 2 | OL. | (全 4 頁) |
| (21)出願番号 | | 特願平6-228185 | (71)出願人 | 390035884 | | | | |
| | | | | | | tウェルキャッ | | |
| (22)出顧日 | | 平成6年(1994)9月 | 月22日 | | 神奈川県 12 | 機疾市港北区第 | 所横浜 1 | 丁目17番地 |
| | | | | (72)発明者 | 武田 忠 | 忠夫 | | |
| | | | | | 神奈川県 | 大和市南林間: | 2丁目10 | 番7号 |
| | | | | (74)代理人 | 弁理士 | 小宮 良雄 | | |

(54) 【発明の名称】 カラーパーコードおよびカラーパーコードリーダー

(57)【要約】

【目的】多くの情報量を有するカラーバーコードと、カラーバーコードを読み取ることができコストの安いカラーバーコードリーダーを提供する。

【構成】カラーバーコード10は、背景が白色の上に、シアン1、マゼンダ2、イエロー3より選ばれる色またはそれらの合成色である赤4、緑5、青6、黒7より選ばれる色で記録されている。カラーバーコードリーダーは、カラーバーコード10を読み取るカラーバーコードリーダーであって、カラーバーコード10を照射する白色光源と、カラーバーコード10から反射した光より赤色波長、緑色波長、青色波長を各別に検知し信号として出力する光電素子と、光電素子から出力された信号を解読しカラーバーコード信号として出力するデコーダとを有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 背景が白色の上に、シアン、マゼンダ、 イエローより選ばれる色またはそれらの合成色である 赤、緑、青、黒より選ばれる色で記録されていることを 特徴とするカラーバーコード。

【請求項2】 背景が白色の上に、シアン、マゼンダ、 イエローより選ばれる色またはそれらの合成色である 赤、緑、脊、黒より選ばれる色で記録されたカラーバー コードを読み取るカラーバーコードリーダーであって、 該カラーバーコードを照射する白色光源と、該カラーバ 10 ーコードから反射した光より赤色波長、緑色波長、青色 波長を各別に検知し信号として出力する光電素子と、該 光電素子から出力された信号を解読しカラーバーコード 信号として出力するデコーダとを有することを特徴とす るカラーバーコードリーダー。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、カラーバーコードおよ びそれを読み取るカラーバーコードリーダーに関するも のである。

[0002]

【従来の技術】商品の分類など各種の情報データをバー コード化して商品に付しておき、在庫管理のときなどに 読み取ってコンピュータに入力させる方式が知られてい る。通常、バーコードは背景が白色の上に、黒色のバー が印刷されている。これは、白色と黒色のバーの反射光 量の差を利用したものである。

【0003】最近では、社会の情報化に伴いバーコード を利用したシステムは、従来のバーコードより多くの情 報量を取り扱えることが求められており、バーコードを 30 多段化するなどバーコードの有する情報量を増大させる ための試みがなされてきた。この要求を満たすものとし て期待されているのが二次元バーコードである。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、二次元 バーコードのリーダーは、バーコードの構成や体系が従 来のものと全く異なるため、従来のバーコードリーダー のバーコード走査読取り方式やデコード方式を使用する ことができず、新たな走査装置やデコード装置を使用し なければならないために装置のコストが高くなるのであ 40 ができる。 まり普及していない。また二次元パーコードほど多くの 情報量は必要ないが、従来のバーコードの情報量では不 足するという需要がある。このような場合、複数のバー コードを使用し、典型的にはバーコードを多段化する が、バーコードを印刷するスペースが大きくなったり、 複数回読み取らねばならず作業が煩雑である。

【0005】本発明は前記の課題を解決するためなされ たもので、光の3原色と色の4原色に基づき、従来の黒 色のバーコードに替えてシアン、マゼンダ、イエローの

で合成することによって7色からなり視覚的には1つに 見え、従来のバーコードよりも多くの情報量を有するカ ラーバーコードと、カラーバーコードから一度の読み取 り操作で、光の3原色に基づいて3個のバーコードを読 み取ることができ、従来のバーコードリーダーに小幅な 改良を加えただけのコストの安いカラーバーコードリー ダーを提供することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】前記の目的を達成するた めになされた本発明のカラーバーコード10は、図1に 示すように、背景が白色の上に、従来の黒色に替えて赤 色波長を吸収する色であるシアン1、緑色波長を吸収す る色であるマゼンダ2、青色波長を吸収する色であるイ エロー3より選ばれる色またはそれらの合成色である赤 4、緑5、青6、黒7より選ばれる色で記録されてい

【0007】前記の目的を達成するためになされた本発 明のカラーバーコードリーダー20は、図2に示すよう に、背景が白色の上に、シアン1、マゼンダ2、イエロ 20 - 3より選ばれる色またはそれらの合成色である赤4、 緑5、青6、黒7より選ばれる色で記録されたカラーバ ーコード10を読み取るカラーバーコードリーダー20 であって、カラーバーコード10を照射する白色光源1 1と、カラーバーコード10から反射した光より赤色波 長、緑色波長、青色波長を各別に検知し信号として出力 する光電素子12と、光電素子12から出力された信号 を解読しカラーバーコード信号として出力するデコーダ 17・18・19とを有する。

[0008]

【作用】本発明のカラーバーコード10は、図1に示す ように、シアン1、マゼンダ2、イエロー3の3色のバ ーコードを同一範囲に合成したものであるため、従来の 単色からなるバーコードに比べて3倍の情報密度を有す る。また本発明のカラーバーコードリーダー20は、図 2に示すように、赤色、緑色、青色波長を各別に検知で きるカラーリニアイメージセンサ12を使用することに より、照射光9でカラーバーコード10を走査した際の 反射光を、赤色、緑色、青色波長に各別に検知し、デコ ードすることにより、3個のパーコードを読み取ること

[0009]

【実施例】以下、本発明の実施例を詳細に説明する。 【0010】図1は、本発明を適用するカラーバーコー ド10の実施例を示す正面図である。

【0011】カラーバーコード10は、白色の紙等に印 刷される前にコンピュータ内で、シアンのバーコード、 マゼンダのバーコード、およびイエローのバーコードが 合成される。この際、合成されるバーコードの種類の組 み合わせはどのようでもよい。勿論、同種類同士でもよ 3色夫々により表された3個のバーコードを同一の範囲 50 い。バーコードの種類は、例えばJAN、CODE3

9、CORDABARなどである。合成する際、シアン とマゼンダが重なったバーは青、シアンとイエローが重 なったバーは緑、マゼンダとイエローが重なったバーは 赤、シアンとマゼンダとイエローが重なったバーは黒、 他の色と重ならなかったバーはその単独色となる。この ため、図1に示すように、白色の紙等に印刷されたカラ ーバーコード10の各バーは、シアン1、マゼンダ2、 イエロー3、赤4、緑5、青6、黒7の7色で構成され る。

波長、および背色波長を含む光を照射すると、シアンお よびシアンと他の色との合成色である青、緑、黒は赤色 波長を吸収し、マゼンダおよびマゼンダと他の色との合 成色である骨、赤、黒は緑色波長を吸収し、イエローお よびイエローと他の色との合成色である緑、赤、黒は青 色波長を吸収する。

【0013】図2は、本発明を適用するカラーバーコー ドリーダー20の実施例を示す斜視図である。

【0014】同図に示すように、カラーバーコードリー ダー20は、カラーバーコード10に向かって赤色、緑 20 色および青色波長を含む照射光9を出射する白色光源1 1と、照射光9の反射光を赤色、緑色、青色波長に各別 に検知し信号として出力するカラーリニアイメージセン サ12と、カラーリニアイメージセンサ12から出力さ れた各色の信号をアナログからデジタルに変換するコン パレータ14・15・16と、各色の信号を解読しカラ ーバーコード信号として出力するデコーダ17・18・ 19とを内蔵している。カラーリニアイメージセンサ1 2は、赤色、緑色、青色波長を夫々検出する3列のCC Dから構成されるもので、市販されており容易に入手で 30 きる。

【0015】カラーリニアイメージセンサ12は、図3 に示すように、コンパレータ14・15・16に接続さ れている。コンパレータ14・15・16は夫々赤色波 長用デコーダ17、緑色波長用デコーダ18、青色波長 用デコーダ19に接続され、デコーダ17・18・19 は外部のCPU (不図示) に接続されている。

【0016】次に、カラーバーコードリーダー20がカ ラーバーコード10を読み取る動作を説明する。

2に示すように、読み取るべきカラーバーコード10の 全体に被さるように押し当てる。すると白色光源11か らの照射光9がカラーバーコード10上を走査する。す ると、シアンおよびシアンの合成色で表された部分は少 なくとも赤色波長を吸収し、マゼンダおよびマゼンダの 合成色で表された部分は少なくとも緑色波長を吸収し、 イエローおよびイエローの合成色で表された部分は少な くとも肯色波長を吸収する。吸収されなかった反射光は カラーリニアイメージセンサ12により検知され、赤色 波長、緑色波長、青色波長の信号に分けられて夫々コン パレータ14・15・16 (図3参照) に入力する。

【0018】コンパレータ14・15・16に入力した 【0012】カラーバーコード10に、赤色波長、緑色 10 信号は、アナログからデジタルに変換され、図1に示す A、B、Cのような信号となる。Aは赤色波長の信号す なわちシアン1のバーを表し、Bは緑色波長の信号すな わちマゼンダ2のバーを表し、Cは肯色波長の信号すな わちイエロー3のバーを表している。これらの信号A、 B、Cは夫々赤色波長用デコーダ17、緑色波長用デコ ーダ18、青色波長用デコーダ19に入力し解読され、 夫々シアン1、マゼンダ2、イエロー3のバーコード信 号として外部のCPU (不図示) に出力される。

[0019]

【発明の効果】以上、詳細に説明したように本発明のカ ラーバーコードはシアン、マゼンダ、イエローの3色の バーコードを合成することにより、従来のバーコードよ りも多くの情報密度を有している。本発明のカラーバー コードリーダーは従来のバーコードリーダーに小規模な 変更をするだけでカラーバーコードを読み取ることがで き、コストが安い。このため本発明のカラーバーコード およびカラーバーコードリーダーを使用すると、多くの 商品の在庫管理等を行なうとき有用である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を適用するカラーバーコードの実施例お よびカラーバーコードの信号状態を示す正面図である。

【図2】本発明を適用するカラーバーコードリーダーの 実施例を示す斜視図である。

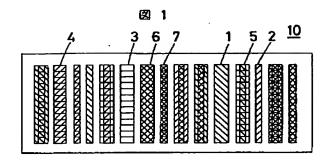
【図3】本発明を適用するカラーバーコードリーダー内 部の回路接続状態を示すプロック図である。

【符号の説明】

1はシアン、2はマゼンダ、3はイエロー、4は赤、5 は緑、6は青、7は黒、9は照射光、10はカラーバー コード、11は白色光源、12はカラーリニアイメージ 【0017】まずカラーバーコードリーダー20を、図 40 センサ、14・15・16はコンパレータ、17は赤色 波長用デコーダ、18は緑色波長用デコーダ、19は青 色波長用デコーダ、20はカラーバーコードリーダーで



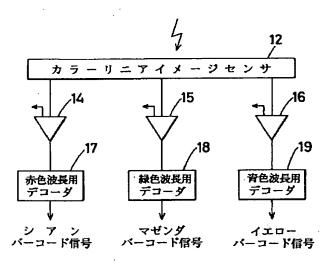




A _________A

[図3]

図 3



【図2】

